

# 私たちの未来を求めて 旅するカメラ



## ぶんぶん通信 no.1

「地域を守る人々の意志」



千年続く祭り「神舞」が継承される祝島。島の真正面に計画されている上関原発。島の人々は27年間反対を続けて来た。しかし、計画は具体的に迫ってきた。自然と共に生きる人々と地域の暮らしへはどうなるのか？

一方、スウェーデンでは電力の自由化が進み、自然エネルギーだけを選択できる仕組みもとられている。スウェーデンでは持続可能な社会をつくる市民の取り組みがすでに始まっている。そこでは環境NGO「ナチュラル・ステップ」が提唱する持続可能になるためのシステム条件が重要な役割を果たしている。

監督：鎌仲ひとみ プロデューサー：小泉修吉  
撮影：岩田まさ子 録音：河崎宏一  
助監督：南田美紅 上映配給：巖本和道、藤井佳子  
制作スタッフ：富田貴史、村井祥平、小原美由紀  
2009年/カラー/70分

## ぶんぶん通信 no.2

「いっしょに生きる道」



田ノ浦

撮影：安渢 遊地



ヤシマイシン近似種

撮影：福田 宏



原発予定地、田ノ浦を守りたいと「長島の自然を守る会」が調査を行う。

田ノ浦は生物多様性のホットスポット。貴重でかけがえのない場所、破壊したら二度と取り戻すことはできない環境だと海洋生物の専門家たちは主張する。絶滅が危惧される数々の生き物たちがこの生態系を支え、また支えられている。スナメリ、カンムリウミズヌメ、カサシャミセンなど、これらの生き物が原告となって自然の権利訴訟が始まった。一方、祝島の外からサーファー やシーカヤッカーたちが集まり、ユニークな行動を起こす。

監督：鎌仲ひとみ プロデューサー：小泉修吉  
撮影：岩田まさ子、山本健二 録音：河崎宏一、服部卓爾  
助監督：南田美紅 上映配給：藤井佳子  
制作スタッフ：富田貴史、村井祥平、小原美由紀  
2009年/カラー/63分

## ぶんぶん通信 no.3

「新しい潮流の始まり」



撮影：東条 雅之

2009年9月10日より祝島の人々は中国電力の田ノ浦埋め立て着工を阻止する行動を開始した。原発建設のための工事区域を示すブイを運びだそうとする中国電力の巨大な作業台船、スピーカーで呼びかける中国電力の社員。これに向き合って身体を張って命の海を守る闘いが田名埠頭を舞台に50日も継続した。

闘いの様子はこれまでにない速度と広がりで様々な人々を巻き込むようになった。祝島の人々の闘いが人ごとではなく、自分たちに連なっている問題なのだという気づきが広がってきたからだ。若いシーカヤッカーが漁船と一緒に、地上では祝島のおばちゃんたちと若い母親や学生たちが共に行動するように変わっていた。それに対比して中国電力はだまし討ちのような強引なやり方で作業を進めようとする。しかし、もう流れは止まらない。新しい潮流が始まろうとしている。

監督：鎌仲ひとみ プロデューサー：小泉修吉  
撮影：岩田まさ子 録音：河崎宏一  
助監督：豊里洋 上映配給：藤井佳子  
制作スタッフ：富田貴史、村井祥平、小原美由紀  
2009年/カラー/52分